

光星も東北大会へ



最終の勝負どころで殊勲打を放ったのは八学光星の吉田尊だった。この日は六回の攻撃から途中出場。七回無死満塁で打席が回ると、弘前東の3番手から勝ち越し適時打を放ち、「最高に気持ちよかった」と笑顔がはじけた。

直前の投手交代で直球勝負と判断した吉田。2ボールからの3球目、狙い通りに外角低めの速球を振り抜き、執念で右中間に落とした。

新チームでは主力外となった吉田。それでも「腐ってはいけりだめだ」と、練習前のグラウンド整備に誰よりも早く現れた。その姿が仲井宗基監督の目に止まり、チャンスをつかむきっかけになったという。

プレッシャーに動じないのが持ち味。「打てなければどうしようとは思



【準決勝・弘前東 八学光星】7回八学光星無死満塁、吉田尊が右中間に落ちる適時打を放ち、3-2で勝ち越し。青森県営

われない」と、この日も臆せず投手と対峙。代打での出番が多い吉田は、1球で仕留める技術を磨いてきたといい、その成果は「相手のミスは少な

で、打ち勝たないといけない。次はきつちりとしたヒットを打ちたい」と闘志を燃やした。

（千葉達也）

途中出場の吉田勝ち越し打

青森県 秋季高校野球

秋季東北地区高校野球青森県大会第9日は21日、県営球場で準決勝1試合を行い、八学光星が弘前東に逆転勝利し、東北大会（10月9日から岩手県で開催）の切符を手にした。

最終日の22日は同会場で、青森山田・弘前東の3位決定戦の後、工大―八学光星の決勝を実施する。

（千葉達也、大西桂介）

工大―光星 決勝で対決

弘前東 200 000 000 | 2
八学光星 000 011 30 X | 5

（弘）新岡、高松、櫻庭一澤
（八）北口一鈴木
▷二塁打 澤、新岡（弘）北口（八）▷
暴投 櫻庭（弘）▷捕逸 澤（弘）
▷試合時間＝2時間19分
（球審＝澤田、塁審＝立花、東谷、中村博）

【評】八学光星が逆転勝ちを収めた。2点を追う五回、新谷翔の適時打で1点を返し、六回に押し出し四球で同点とした。七回には途中出場の吉田の適時打で勝ち越しに成功。投げては北口が9安打

を浴びながらも2失点で完投した。

弘前東は初回、成田の適時打などで2点を先制したが、その後は好機を生かせなかった。

きょうの試合	
青森県営	▽3位決定戦
青森山田	弘前東 10-00
▽決勝	
工大―八学光星	12-30

弘前東	打	安	点	振	球		
①	川	0	0	0	0		
②	田	2	0	0	0		
③	澤	0	0	0	0		
④	櫻	0	0	0	0		
⑤	成	0	0	0	0		
⑥	三	0	0	0	0		
⑦	浦	0	0	0	0		
⑧	高	0	0	0	0		
⑨	松	0	0	0	0		
⑩	馬	0	0	0	0		
⑪	上	0	0	0	0		
⑫	南	0	0	0	0		
⑬	田	0	0	0	0		
⑭	山	0	0	0	0		
⑮	田	0	0	0	0		
⑯	山	0	0	0	0		
⑰	田	0	0	0	0		
⑱	山	0	0	0	0		
㉑	田	0	0	0	0		
㉒	山	0	0	0	0		
㉓	田	0	0	0	0		
㉔	山	0	0	0	0		
㉕	田	0	0	0	0		
㉖	山	0	0	0	0		
㉗	田	0	0	0	0		
㉘	山	0	0	0	0		
㉙	田	0	0	0	0		
㉚	山	0	0	0	0		
㉛	田	0	0	0	0		
㉜	山	0	0	0	0		
㉝	田	0	0	0	0		
㉞	山	0	0	0	0		
㉟	田	0	0	0	0		
㊱	山	0	0	0	0		
㊲	田	0	0	0	0		
㊳	山	0	0	0	0		
㊴	田	0	0	0	0		
㊵	山	0	0	0	0		
㊶	田	0	0	0	0		
㊷	山	0	0	0	0		
㊸	田	0	0	0	0		
㊹	山	0	0	0	0		
㊺	田	0	0	0	0		
㊻	山	0	0	0	0		
㊼	田	0	0	0	0		
㊽	山	0	0	0	0		
㊾	田	0	0	0	0		
㊿	山	0	0	0	0		
投新	手	回	打	安	振	球	失
高橋	岡	5	22	3	2	1	4
岡松	2	9	2	0	1	0	0
北口	9	37	9	8	1	2	